

AEDが到着したら…

AEDは電源が入ると音声流れ、操作の手順をランプなどで教えてくれますので、落ち着いて指示に従いましょう。

AEDの使用方法

- 1 AEDを傷病者の近くに置く。
- 2 ケースのふたを開け電源を入れる。
ふたを開けると電源が入る機種もある。
- 3 電極パッドを取り出し、パッドに書かれているイラストの位置にしっかりと貼り付ける。
- 4 AEDの指示に従い「電気ショックが必要」と判断されたら誰も触れていないことを確認しショックボタン(点滅しているボタン)を押す。
- 5 心肺蘇生法とAEDの手順を繰り返す。
☆電気ショックの後「ショックが必要ありません」などの音声メッセージがあれば直ちに心臓マッサージを開始する。約2分ごとにAEDから指示(電気ショックの要・不要)が出る。以後、この手順を救急隊か医師に引継ぐまで繰り返す。



AEDの注意点

- 1歳未満に使用しない。
- 胸が濡れている場合、タオルなどでふく。
- 胸に貼り薬があれば剥がし、きれいにふき取る。
- 小児には小児用のパッドを使用する(無ければ成人用で代用)
- 胸に金属が埋め込まれている場合、それから3cmほど離す。
- ネックレスなど金属がパッドの間にかかる場合は外すか、離す。

AEDとは

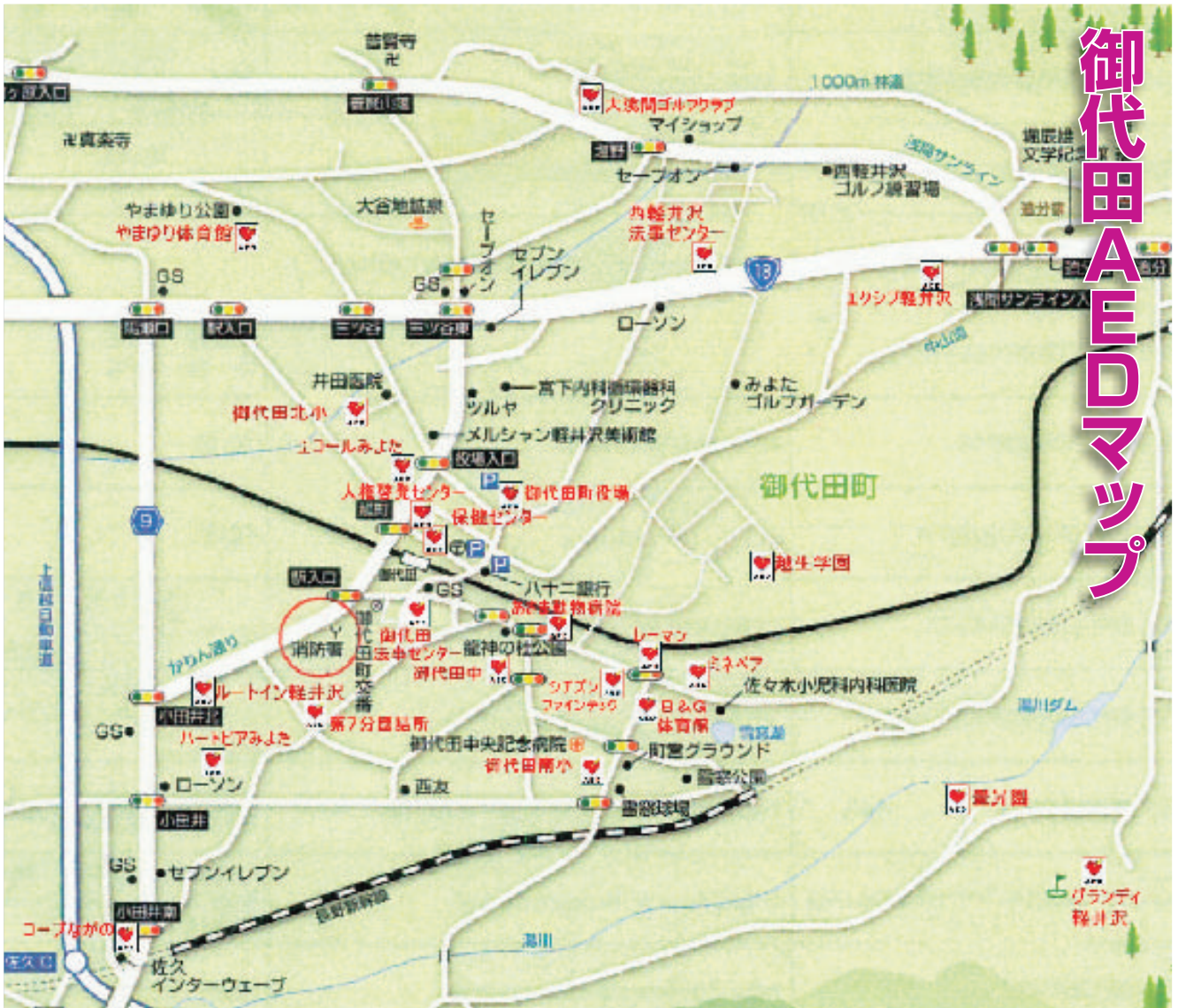
心臓突然死による死者は全国で年間約3万人、交通事故死の5倍に及ぶと言われています。その主な原因は、重傷な不整脈から心臓のポンプ機能が失われる心室細動です。AEDは、心臓に電気ショックを加えることで心室細動(心臓の痙攣)を取り除くための器械で、電気ショックが必要かどうかを自動的に解析して、音声で操作手順を指示します。

もし心室細動が起きてから1分以内に電気ショックができれば、90%の人が助かるという報告がありますが、10分も経てば助かる可能性は、ほとんどなくなってしまいます。

救急車が到着するまでの全国の平均時間は、「約7分」!!

その場に居合わせた「あなた」が、1秒でも早く電気ショックを行う必要があるのです。

御代田AEDマップ



※夜間休日などに、使用できない場合があります。

AED設置一般事業所	
浅間動物病院	32-6454
越生学園軽井沢研修センター	32-3355
グランドエクスィブ軽井沢	46-3331
グランディ軽井沢ゴルフクラブ	32-0001
コープながの佐久センター	32-8868
さがみ典礼西軽井沢法事センター	31-3444
さがみ典礼御代田法事センター	31-2122
佐久広域老人ホーム豊昇園	32-6367
シチズンファインテックミヨタ	32-3232
大浅間ゴルフクラブ	32-3131
ホテルルートインコート軽井沢	32-1011
ミネベア株式会社軽井沢工場	32-2200
ミネベア株式会社軽井沢工場 夜間	31-1414
レーマン株式会社軽井沢工場	32-3156

AED設置公共施設	
役場総務課	32-3111
人権啓発センター	32-6522
//	32-2554
保健センター	32-2554
エコールみよた	32-9100
B&G海洋センター	32-6114
やまゆり体育館	32-6665
御代田南小学校	32-2034
御代田北小学校	32-2069
御代田中学校	32-2117
ハートピアみよた	32-1100
消防団第7分団詰所	
※御代田町管内市外局番 0267	

モバイル御代田町から
AED設置場所が確認できます



☆対応機種携帯をお持ちの方は、上のバーコードからブックマークできます。



AEDマップ中の上記マークは財団法人日本救急振興財団のものを使用しました。

いざという時のために
携帯電話で心肺蘇生法を確認できます



☆対応機種携帯をお持ちの方は、上のバーコードからブックマークできます。(日本医師会から引用)